メディア・リテラシーと子ども・若いひとのエンパワーメント

～カナダの実践に学ぶ～

高槻メディア・リテラシープロジェクトでは、これまで校区の中学校、研究者、NPO と連携して中学生にメディア・リテラシーの学びを届ける取り組みをしてきました。

今日、わたしたちの身の回りには、インターネット、DVD、テレビ、新聞、雑誌など多様なメディアから送り出　される情報であふれています。メディア・リテラシーとは、わたしたち一人ひとりがメディアに対して日常的に「問い」をもって接する“ちから”を獲得していく取り組みです。さらにメディアを通して自分たちの意見や主張を創造的に創りだすことのできる“ちから”もメディア・リテラシーを通して自分のものにすることができます。

今回は、世界でいち早く学校にメディア・リテラシーの取り組みを導入したカナダ・オンタリオ州のメディア・リテラシー教師であるアリソン・マン先生をお招きして、実際にメディア・リテラシーの授業を体験したいと思います。子どももおとなもメディア社会を自分らしく、しなやかに生きるために必要なこの学びを共有してみませんか。

ゲスト：アリソン・マン（Alison Mann）　教諭

トロント地区教育委員会所属 メディア・リテラシー教師として勤務。現在は多様な人種・民族的背景を持つ子どもが学ぶパークデイル高校（Parkdale College Institute）で第 12 学年配当「映画科（Film Studies）」、第 10 学年配当「メディア芸術（Media Arts）」などを教える。
とりわけウエッブ 2.0 などの新しい技術とコミュニケーションのあり方に関心を持つ。

進行役：森本洋介（弘前大学講師／FCT メディア・リテラシー研究所理事）

高槻メディア・リテラシープロジェクトで中学校の授業を担う。
京都大学大学院教育学研究科修士課程及び博士課程修了。博士（教育学）。

日　　時：2012 年 8 月 21 日（火）13 時 30 分～16 時 30 分
会　　場：高槻市立第４中学校
参加費　：無料　　定 員　：30 人　　/　　通訳付き
申込先　：タウンスペース WAKWAK
E-mail　：jinken@ba.wakwak.com
TEL/FAX：072-693-9005

主催：高槻メディア・リテラシープロジェクト
共催：NPO 法人 FCT メディア・リテラシー研究所

FAX 送信

メディア・リテラシーの学習会に参加する

お名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿ （所属）＿＿＿＿＿＿＿＿

ご住所 ＿＿＿＿＿市＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

☎ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

※他に参加される方がおられれば、出席者のお名前

＿＿＿＿＿＿ ＿＿＿＿＿＿ ＿＿＿＿＿＿ ＿＿＿＿＿＿

※学習会で関心があること、あるいは特に聞いておきたいことがあれば

（　　）

FAX 送信先　072-693-9005

ーご送付いただいた名簿および情報は、
メディア・リテラシーの活動目的以外には使用いたしませんー

主催：高槻メディア・リテラシープロジェクト
（申し込み先）タウンスペースWAKWAK

共催　ＮＰＯ法人ＦＣＴメディア・リテラシー研究所

＜タウンスペースWAKWAKのめざすもの＞

私たちがめざそうとしている社会は、すべての人に居場所と出番がある社会、
すべての人がSOSを発信でき、互いに支え・支えられる社会、
新しい公共としての住民主体による「自立」「参加」「協働」による地域の再生と互いに絆を結びあえる
つながりのある社会です。